

ドキュま!

山形国際ドキュメンタリー映画祭
情報マガジン

やまがた市民映画学校 × 野外上映会
金曜上映会
山の恵みの映画たち2024 ほか



CALL FOR ENTRIES
作品募集
www.yidff.jp

YAMAGATA International Documentary Film Festival 2025
山形国際ドキュメンタリー映画祭 2025
2025年10月9日[木] - 16日[木] October 9-16, 2025

Aug. 8 Sep.

令和6年度やまがた市民映画学校 ×
★★★ 満天の星の下で映画を観よう! ★★★

8.31 [土] 18:30 (17:30 開場)

古代エジプト、中世フランス、18世紀トルコ、3つの都を巡る幸せの物語
古(いにしえ)の王子と3つの花
日本語吹替版
監督: ミッシェル・オスロ/フランス、ベルギー/2022/83分

会場: 山形市立第一小学校 中庭
(Q1正面玄関からお入りください)
※雨天の場合は体育館

★敷物(雨天時は座布団・スリッパ)をご持参ください。
★水分補給を適宜行ってください。食べ物の持ち込みはご遠慮ください。

無料/定員50名・申込先着順(申込締切:8.22[木]) ▶▶▶▶

[主催] 山形市、山形市創造都市推進協議会、
認定NPO法人 山形国際ドキュメンタリー映画祭
[協力] 山形市立第一小学校、株式会社Q1




やまがた秋の芸術祭 ×
やまがた市民映画学校

9.14 [土] 18:30 (17:30 開場)

仲間とともに魔法の森を破壊から救え!
ペルリンプスと秘密の森
日本語吹替版
監督: アレ・アブレウ/ブラジル/2022/80分

会場: 山寺芭蕉記念館敷地内
※雨天の場合は山寺小中学校体育館

無料/定員80名・申込先着順(申込締切:9.5[木]) ▶▶▶▶

★懐中電灯をご持参ください。
★気温が低くなることがあります。服装などで調整を!
★水分補給を適宜行ってください。食べ物の持ち込みはご遠慮ください。

[主催] 山形市、山形市創造都市推進協議会、山寺芭蕉記念館
認定NPO法人 山形国際ドキュメンタリー映画祭
[協力] 山寺観光協会、山形市立山寺小中学校

[問い合わせ] 023-666-4480(山形国際ドキュメンタリー映画祭事務局)




山形ドキュメンタリーフィルムライブラリー 金曜上映会

会場: 山形ドキュメンタリーフィルムライブラリー
山形市平久保100 山形国際交流プラザ(ビッグウイング)3階 試写室
鑑賞会員無料(当日受付にてご入会ください)
会費・入会金不要(本法人「正会員・賛助会員」制度とは別です)。
主催: 認定NPO法人 山形国際ドキュメンタリー映画祭

8.23 金Fri <家族のふうけい1>
▶14:00, 18:50 (2回上映)
星空の下で
YIDFF 2011 インターナショナル・コンペティション
監督: レナード・レーテル・ヘルムリッヒ
オランダ/2010/111分



▶16:10 (1回上映)
不在の心象
YIDFF '99 インターナショナル・コンペティション
ロバート&フランシス・フラハティ賞(大賞)
監督: ヘルマン・クラル/ドイツ/1998/16mm/89分



9.20 金Fri <家族のふうけい2>
▶14:00, 19:00 (2回上映)
密告者とその家族
YIDFF 2011 インターナショナル・コンペティション
ロバート&フランシス・フラハティ賞(大賞)
監督: ルーシー・シャツ、アディ・バラシュ
アメリカ、イスラエル、フランス/2011/84分



▶16:00 (1回上映)
約束の地で YIDFF 2019
インターナショナル・コンペティション
監督: クロアディア・マルシャル
フランス/2019/77分



インドネシア。両親を亡くし叔父一家と暮らす孫娘を訪ねて田舎から出てきた祖母、定職がなく闘魚に興ずる叔父とそれを嘆く妻との夫婦喧嘩、反抗期を迎えた孫娘の大学進学問題…。宗教間の衝突や貧富の格差、世代間の意識のずれを巧みに折り込みながら、家族を想う庶民の日常を、疾走するカメラワークでドラマチックかつユーモラスに描き出す『星空の下で』。

映画を勉強するためにブエノスアイレスからドイツへ渡った監督。7年後、故国へ戻り、両親の別居と父親の長い不在の理由を理解しようと試みる。率直に両親と向かい合い、離れ離れになってしまったものをフィルムの中に再び結び合わせる『不在の心象』。詩人/作家ボルヘス、不世出のタンゴ歌手ガルデルといった要素を通してアルゼンチンに生を受けた監督の自己認識が深まっていく。

密告者として長年イスラエルに通じていた父親が、その裏切り行為のためにパレスティナを追われ、妻と5人の子どもたちを連れてテルアヴィヴに移り住む。イスラエルの保護を求めてやってきたにも関わらず、正式な滞在許可を与えられないまま、一家は絶えず不安定な生活を余儀なくされる。パレスティナでは裏切り者とされ、イスラエルからも切り捨てられた家族が、次々に起こる事件に翻弄される日々をスリリングに描く『密告者とその家族』。

14年前に故郷ボスニアを離れ、フランス東部で家族とともに暮らすメディナ。その姉インディラは彼女を頼って移住を試みるも、ドイツで難民拒否の現実と直面する。排外主義の高まりのなかますます居場所を失っていく人々の横顔と、救いの手を求めて発せられる声をドラマティックに捉えた『約束の地で』。

山の恵みの映画たち 2024

11月22日[金]、23日[土]、24日[日] フォーラム山形

山と映画に関わる全ての人々へ

山や自然と人とのつながりをテーマにした特集上映企画「山の恵みの映画たち」。5回目を迎える今回は〈山と人、そこに暮らすこと、生きること〉をテーマに、秋も深まる11月に開催します。

アルプスに生きた名もなき男の愛と幸福の生涯『ある一生』、世界的クライマーの足跡を振り返る渾身のドキュメンタリー『人生クライマー 山野井泰史と垂直の世界 完全版』、少年と田舎で素朴な暮らしを送る祖母のひと夏の交流を描く韓国映画『おばあちゃんの家』、神秘的魚イワナを通して未来の地球の姿が見えてくる『ミルクの中のイワナ』など6作品を上映。ゲストトークも予定しています。

[チケット]

早割 3回券 3,300円 (8月12日-9月19日 販売)

前売 3回券 3,600円 / 1回券 1,300円 (11月21日まで販売)

当日 1回券 1,500円 (3回券の当日販売はありません)

*早割、前売取り扱いは YIDFF SHOP (<https://yidff.theshop.jp>)、

山形ドキュメンタリーフィルムライブラリー、フォーラム山形にて

詳細は... www.yidff.jp/news/24/240603.html

9月1日より、開催のためのクラウドファンディングを始めます。

ご協力をお願いします。詳しくはこちら →  @yamagatari

主催: 山の恵みの映画たち上映実行委員会

認定NPO法人 山形国際ドキュメンタリー映画祭

協力: フォーラム山形 後援: 一般財団法人 全国山の日協議会、山形県

山形国際ドキュメンタリー映画祭 2025 YAMAGATA International Documentary Film Festival

2025年10月9日[木]~16日[木]

9月1日 作品募集開始

www.yidff.jp/2025/entry

◆国際・コンペティション

第1次応募締切 2024年12月15日

第2次応募締切 2025年4月15日

◆アジア千波万波

第1次応募締切 2024年12月15日

第2次応募締切 2025年5月15日



【作品募集ポスターについて】

東北芸術工科大学との連携のもと、グラフィックデザイン学科3年生のみなさんにポスター・デザインに取り組んでいただきました。審査の結果、佐々木駆さんのデザイン(表紙に掲載)に決定しました。

デザイン・コンセプトについてはWebサイトをご覧ください。

認定NPO法人 山形国際ドキュメンタリー映画祭を ご支援ください

www.yidff.jp/support/

ドキュメンタリー映画祭と、それを支える山形の映像文化を豊かにする活動を維持していくため、皆様からのご寄付や正会員・賛助会員ご入会での一層のお力添えをお願いいたします。



ご寄付について

山形国際ドキュメンタリー映画祭は「認定NPO法人」です。認定NPO法人に寄せられた寄付金には、寄付金控除が講じられ、寄付を行なう側、受ける側、双方に有利になります。詳しくは最寄りの税務署にお問い合わせください。クレジットカード決済、銀行振込、郵便振替がご利用いただけます。



寄付・会費決済サービス「コングラント」……

フィルムを捨てないで! 「懐かしい」を未来へ!



ご自宅や倉庫に眠っているフィルムはありますか?

ご家庭で撮られたホームムービーや自治体の広報・記録映画などには、記憶を蘇らせ、新しい発見をもたらすような生活や歴史の足跡が映り込んでいます。しかし、そうした貴重なフィルムの多くが、その新たな価値に気づかれず、不要なものとして処分されたり、劣化して二度と見られなくなってしまうという状況があります。

映写機がなくて見られない、何のフィルムか分からないなどありましたら、まずは映画祭事務局(023-666-4480)にご相談下さい。手遅れになる前に、「懐かしい」を未来へ!



ドキュ山 ユース

山形国際ドキュメンタリー映画祭の高校生チームです。いろいろな上映会やイベントを企画してみよう。メンバー募集中。

 @docu_777  @Docuyama_youth

これまでの活動 www.yidff-live.info/tag/docuyamayouth



映画祭 2023 では、
監督インタビューも
行いました!!

山形ドキュメンタリーフィルムライブラリー

これまでに山形国際ドキュメンタリー映画祭に応募された20,000本以上の作品(劇場公開予定などで視聴いただけない場合もあります)、東日本大震災の記録映画とその作品資料を蒐集・保存を行うプロジェクト「311ドキュメンタリーフィルム・アーカイブ」↓の登録作品、山形市広報フィルムのデジタルライブラリーの作品を視聴することができます。また、毎年「子どもの映画教室」を開催しています。

- 山形市平久保100 山形ビッグウイング3F
- 開館時間: 10:00-17:00
- 休館日: 月・火曜(祝日を除く)、年末年始
- 臨時休館はWebサイトでお知らせします。
- 電話: 023-635-3015



311 ドキュメンタリーフィルムアーカイブ www.yidff311docs.jp

2011年3月11日に起きた東日本大震災の記録映画とその作品資料を蒐集・保存し、作品情報を世界に発信するプロジェクトです。

(山形国際ドキュメンタリー映画祭情報発信中)

 @yidff_8989  @yidff

メールマガジン「YIDFF ニュース」(毎月1回配信)

www.yidff.jp/news/subscription ▶▶▶▶▶

コミュニティFM ラジオモンスター 76.2MHz 『モンブラン』内



次号発行は

10月1日

編集・発行: 認定NPO法人 山形国際ドキュメンタリー映画祭
〒990-0044 山形市木の実町9-52 木の実マンション201
電話: 023-666-4480 FAX: 023-625-4550
Eメール: info@yidff.jp ウェブサイト: www.yidff.jp
印刷: 大場印刷株式会社